

あるふぁ通信

Vol. 15

毎年恒例の葛飾産業フェアに参加して今年で8回目になります。

中小企業家同友会のブースにフェアを盛り上げるため、何と動物占いをしたり、モンゴル岩塩などの物販をしたり毎回本業以外のことをスタッフ共々楽しんでいます。そこで異業種交流会などで活躍されている展示構成の吉村社長さんからAED(自動対外式除細動器)の講習会のお誘いを受け、友人や身内5人で参加してみました。

講習を3時間受ければ救命技能士の資格が取得できます

1人ずつ人形相手に人工呼吸2回、次に心臓マッサージのための胸部圧迫30回(1分間に100回のテンポで)を交互にして、AEDも実習しました。

AEDの機器はとてもわかりやすく出来ていて、音声メッセージの指示に従えばよいのです。電極パッドを貼ると、心電図を解析して「ショックが必要です」、「ショックボタンを押して下さい」と音声の流れ、ボタンが点滅します。

救急隊に引き継ぐまでこのような救命措置が出来れば安心ですね。

自分がもしそのような容態になった場合には、身近な人間でこういう措置が出来れば良いので、身内や友人を誘って行ったのは正解でした!

ただ課題としてはAEDのある場所が学校や駅・大手スーパーだけで、わかりにくいことです。

それと東京消防庁救急相談センターを知っておくとよいと思いました。

『救急車を呼ぶべきか迷っている』、『病院に行くべきか迷っている』、『応急手当の仕方がわからない』、『救急医療機関が見つからない』など迷ったら#7119(24時間365日体制)にお電話を!!

それまで気付かなかったのですが、駅などにこのポスターが貼ってあるんですね。

このような機会を与えられて、誘っていただいた吉村社長さんに感謝です。AED講習は毎年産業フェアでやるそうなので、ご興味のある方は是非参加してみてください。

次回開催:2010年10月17日(日)11時~14時テクノプラザかつしか内

スタッフ: 佐久間 恵三(えみ)・三好 克哉・大城 夕右子・加藤 敦子

三井住友海上 特級代理店
東京都福利厚生事業団指定代理店



生活にプラスアルファの安心を!

有限会社 **あるふぁサポートサービス**

〒125-0063 東京都 葛飾区 白鳥 2-3-3

☎ 0120-558-491 FAX:0120-841-503

E-mail: info@alpha-ss.com URL: http://www.alpha-ss.com

【取扱生命保険】 三井住友海上きらめき生命 ・ アリコジャパン



Hot Thorough

ほ っ と す る ~

空き巣にご用心!

「ちょっとゴミを出しに行くだけ」、「うちは盗まれるものはないから大丈夫」と油断している方は多いのでは? 空き巣は侵入3分、物色5分の計8分で犯行を終わらせ逃走します。空き巣の被害額は1万~10万円未満が一番多いようです。

◆空き巣被害傾向

住宅の侵入窃盗は、平成15年まで19万473件(前年比0.6%)と増加していましたが、平成18年は12万23件(前年比-16%)と減少してきています。ただ1日当たりで考えると約329件と未だ多くの住宅が被害に遭っているようです。

◆空き巣対策として有効なこと

玄関、勝手口は、ワンドア・ツーロック、シリンダー錠はピッキングに強い錠に。窓ガラスを防犯ガラスにするか、防犯フィルムをはる。侵入の恐れのある開口部まわりに、人感センサー付の照明設備を設ける。



◆日ごろから気をつけたいこと

樹木や万年塀は見通しを悪くします。裏にはなどは定期的に清掃をしたり、庭木の剪定を行うなど敷地内にも気を配っておきましょう。また、長期間留守にするときは、必ずご近所への声かけをしておきましょう。空き巣はうろついているところを近所の人に見られるだけで犯行がやりづらくなります。不審な人には、思い切って声をかけるなど地域の防犯つながりも大事ですね。

空き巣被害にあうと大切な財産がなくなるとともに自分の住居に他人が侵入したという精神的ショックを受けることとなります。ちょっとした心の際に空き巣は侵入します。火災保険も総合型に加入していれば盗難の補償もあります。

駐車場での事故防止ポイント

車で外出した時は、レストランやショッピングセンターなどの駐車場を利用することも多いでしょう。駐車場は道路に比べると車の走行速度も遅く、通行車両や歩行者も少ないこともあって、緊張感が緩みがち。そのため周囲に対する注意力が低下したり、運転の慎重さを欠いて事故を起こすことがあります。以下の4つのポイントに気をつけて駐車しましょう。

◎歩くくらいの速度でバックする

バックして駐車するときは、歩くくらいの速度で徐々にバックして、少しでも接触する危険を感じたときは、決して無理をせずもう一度やり直しましょう。また、同乗者がいるときは、降りて誘導してもらいましょう。



◎発進時は駐車車両との間隔に注意する

発進時は、両脇の駐車車両との間隔に十分注意するとともに、通行車両や歩行者が接近していないかどうかを必ず確認してから、ゆっくりと発進しましょう。



◎駐車場内は徐行して進行する

駐車場内は、通行車両や歩行者の動きに注意しながら、いつでも停止できる速度で徐行して(時速10キロメートル以下)進行しましょう。



◎駐車スペース内にきちんと駐車する

駐車するときに、車体を斜めにしたたり区画線をはみ出すと、自車だけでなく、他車に事故を起こさせる原因ともなりますから、駐車スペース内にきちんと駐車しましょう。

